

礪波小学校 5年 算数 「合同な図形」

授業のねらい

- 与えられた図形と合同な図形を能率的にかくために、必要な要素や合同な図形同士の関係について考えたり、合同な図形の性質を見つけ、その性質や合同な図形の作図方法について考え、筋道を立てて説明したりすることができる。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

- 合同な三角形をかく活動で、作図方法を説明するためにオクリンクを活用する。
- オクリンクで配布した画像に、児童が自分の考え等を書き込んで提出する。
- 発表の際は、電子黒板に児童が提出した画像を表示して説明する。



児童の様子

- 発言するのが苦手な児童も、意欲的に取り組むことができた。
- 他の児童の考えと自分の考えを比較し、考えるということを積極的に行うことができた。

成果

- 自分の考え等を画像内に書き込むことで、他の児童が学級全体に説明する際に活用することができる。
- タブレット端末により、比較や共有が容易になる。

課題

- 授業中の作業が多くなり、自己内対話の時間が短くなってしまうため、継続的にタブレット端末を活用する必要がある。